

2026 CAR PowerPoint

Script 5 of 6: Literature, Service Material, and Issue Discussion Topic survey

スライド 1

これは、2026年カンファレンス・アジェンダ・レポート（CAR）の資料を扱った6つのPowerPointのうち5番目です。

スライド 2

このPowerPointは、文献、サービス資料、そしてIssue Discussion Topic（IDT）サーベイを扱います。他の5つのPowerPointのタイトルはこちらです。

スライド 3

これらのPowerPointはCARの主なポイントのみを扱っていることにご注意ください。すべてのメンバーにCAR自体の読解を推奨します。2026年CARの全文、他のPowerPoint、その他のカンファレンス資料は、na.org/conferenceでご覧ください。

スライド 4

2016年以降、ワールドサービスカンファレンス（WSC）は、CARに掲載されたサーベイを使用して、参加者が新しいまたは改訂された回復文献やサービス資料の優先順位を設定したり、次回カンファレンスサイクルのIDTを決定したりする際の指針としています。この方法で優先順位を設定する利点は、フェローシップとカンファレンスがすべてのアイデアを並べて比較しながら検討できることです。

今回でCARにサーベイが含まれるのは5回目ですが、今回は新しいアプローチです。2025年中間WSCでは動議5が可決され、以下の文言が含まれました。「特定のサービス資料、回復文献、または2026年CARのIDTを作成するプロジェクト計画の動議を提出する代わりに、カンファレンス参加者はこれらのアイデアを2026年CARサーベイへの掲載の可能性として提出する。」この動議は、CARサーベイを作成するためのより協働的な新しいプロセスを示しており、今回のカンファレンスサイクルのみの試行です。

スライド 5

今回初めて、メンバーはメールではなくオンラインフォームを通じて、サーベイへの掲載アイデアを提出できました。以前のサーベイリストが長すぎると考えるメンバーが多かったため、カンファレンスは一からリストを作成することにしました。

ワールドボードは提出された500件以上のアイデアをレビューし、類似のアイデアを統合して、より広いテーマの短いリストを作成しました。例えば、フェローシップ開発に関するサービス資料に関する6件の異なる意見がありました。それらすべてのアイデアは、サーベイ項目「新しいサービス基礎／サービスパンフレット：フェローシップデベロップメント」にまとめ

られています。アイデアには、アウトリーチのベストプラクティス、FDとは何か、委員会のガイドラインなどが含まれます。

このアプローチは、すべての人が同意できる広範なアイデアから始め、具体的内容を発展させるというコンセンサス構築の精神に沿っています。リストがまとめられた後、カンファレンス参加者は2回の優先順位付けを行い、サーベイに含まれる短いリストを作成しました。

スライド 6 [World Services?]

NAワールドサービスの作業の大部分は、サイクルごとに比較的一貫しています—制作、報告、翻訳、配送、必要なメンバーやコミュニティへの文献送付、PRウェブ会議などです。ワールドサービスはまた、サイクルごとに異なるプロジェクトも担当しており、NAWS戦略計画に記載された目標を達成することを目的としています（CARの付録B参照）。プロジェクト計画は、2026年2月3日にWSCの90日前に公開されるConference Approval Track（CAT）資料に含まれ、WSCで承認されます。

2016年以降、ワールドボードは特定の焦点を持たない回復文献、サービス資料、IDTの一般的なプロジェクト計画を提供してきました。CARサーベイの結果は、これらプロジェクトの焦点を決定する際のカンファレンスの指針となります。

スライド 7

CARの「計画」エッセイ（19-24ページ参照）では、今回のサイクルでカンファレンスが開始した新しい協働的計画プロセスについて説明しています。CARサーベイは、まだ十分にプロセスに統合されているとは言えません。CARサーベイとNAWS戦略計画は、本質的には、次回サイクルで行うべき作業を示す2つの異なる方法であり、カンファレンスは将来のサイクルで計画とCARサーベイのよりシームレスな接続を見つける必要があります。

スライド 8

その間、CARサーベイの右端の列には、各項目と戦略計画の目標との関連を示すために戦略計画目標番号が記載されています。オンライン版のサーベイでは、これらの番号が各項目の横に括弧付きで表示されます。サーベイ項目と計画目標の関係が明確な場合もあれば、スムーズに対応しない場合もあります。目標番号は、優先順位を決める際の参考として提供されています。

スライド 9

関心のあるすべてのメンバーは、CARに含まれ、na.org/surveyに掲載されているサーベイに回答することが推奨されます。デリゲートも、自分の地域やゾーンのコンセンサスをもとに回答してください。各カテゴリから**最大2項目**まで選択できます。オンライン版では項目がランダム化されているため、ここに示された順序と異なる場合があります。そのため、リストには番号が付けられています。番号は重要度を示すものではなく、項目を迅速に特定するためのもの

のです。

各自が優先順位を選択する際、理想的には個人的な好みやグループ・地域の好みだけでなく、NA全体にとって有益なものを考慮します。時には、十分に支援されていない、または代表されていない集団について考えることも含まれます。もしすべての人が自分の関心だけを優先すれば、「若いアディクト向け」や「追加のニーズを持つ人向け」のIPは決して発行されなかったかもしれません。また、優先されたすべての作業を行う十分な時間がない場合もあります。常にニーズはリソースを上回ります。

スライド 10

メンバーとデリゲートからの2種類の結果は、WSCで配布され、会議議事録の付録にも含まれます。

回答は2026年4月1日までに提出してください。カンファレンスが検討するために集計する時間を確保する必要があります。

スライド 11 [回復文献]

サーベイの回復文献セクションのいくつかの項目は、継続的なディスカッションやカンファレンスの行動の対象となっています。

「破壊的・捕食的行動への対応」は、前回サイクルのIDTであり、フェローシップの意見は、このテーマに関する新しいまたは改訂された資料を望むことを明確に示しました。

スライド 12

別のIDTは「NAに関連するDRT/MAT：メンバーが根付くのを助ける」でした。このCARのトピックエッセイが示す通り、フェローシップ内ではこの問題について意見が分かれているようです。WSC 2026でこのトピックのディスカッションを行う意図があり、ディスカッション用の入力フォームは na.org/survey にあります。

また、「NA文献におけるジェンダーニュートラルで包括的な言語」も前回サイクルのIDTであり、同様にフェローシップ内でコンセンサスは得られていません。DRT/MATと同様に、このCARにはエッセイとディスカッション用の質問があり、入力フォームが na.org/survey に掲載されてカンファレンスのディスカッションに役立てられます。カンファレンス・アプローバル・トラックのプロジェクト計画の一つは、このトピックに関するものとなり、2023年の動議14に従って「ワールドボードに対し、次回WSCで検討するために、NA文献をジェンダー固有の言語からジェンダーニュートラルかつ包括的な言語に変更・追加するプロジェクト計画を作成するよう指示する」とされています。

スライド 13

もうひとつの説明として：2023年のCARサーベイには、新しいまたは改訂されたステップ関連資料に関する項目が含まれていたことを覚えているかもしれません。新しいおよび改訂され

た回復文献プロジェクト計画の焦点の一つは、メンバーがどのような新しいまたは改訂されたステップ関連資料を望んでいるかを調査することでした。フェローシップにサーベイを行った結果、明確な方向性は示されませんでした。メンバーの中にはニューカマー向けを望む人もいれば、長期メンバー向け、刑務所収容者向けを望む人もいます。既存資料の改訂を望むメンバーもいます。コンセンサスはありません。さらに、このサーベイはNAサバイバルキットの発行前に行われており、その出版によって一部のニーズが満たされている可能性があります。CARサーベイには、ステップ作業資料に関する新規と改訂の2項目があります。ステップワーク資料のサーベイ結果は、IDTの要約とともにカンファレンスレポートで報告されます。

スライド 14

これは、サーベイの新しい回復文献セクションの全項目です。このリストから最大2項目を選択してください。

(ディスカッションのための一時停止)

スライド 15

こちらは、改訂された回復文献セクションの全項目です。このリストから最大2項目を選択してください。

(ディスカッションのための一時停止)

スライド 16 [サービス資料]

前回サイクルの4つ目のIDTは「サービスコミティの再構想と活性化」でした。フェローシップの意見は、繰り返し出てきた提案として「プランニング・ベーシックス」の更新を求めています。

先ほど述べた通り、「破壊的・捕食的行動への対応」も前回サイクルのIDTであり、フェローシップの意見はこのテーマに関する新しいまたは改訂された資料を望むことを明確に示しました。

新しいサービスツールのアイデアは貴重であり、ワールドボードもそれを聞きたいと思っていますが、非常に古いサービス資料の多くも、現在の経験や現実を反映するために更新する必要があります。

今回の協働計画の過程で、The Group BookletやA Guide to Local Services（地域サービスの手引き）を改訂することで、戦略計画の複数の目標に進展が得られるとの意見が繰り返し聞かれました。これらの項目が優先されれば、ワールドボードはゾーンや地域と協力し、フェローシップ全体のベストプラクティスを収集して改訂案がNAで実際に機能している内容を反映するようにします。これは次のサイクルで多くの注力を要しますが、多くのニーズを満たす作業です。

サービス資料セクションは、新規と改訂案に分かれています。各カテゴリーから最大2項目を選択してください。

スライド 17

これは、サーベイの新しいサービス資料セクションの全項目です。最大2項目を選択してください。

(ディスカッションのための一時停止)

スライド 18

これは、既存サービス資料の改訂セクションの全項目です。最大2項目を選択してください。

(ディスカッションのための一時停止)

スライド 19

IDTはその名の通り、カンファレンス間の期間にフェローシップ全体でディスカッションされる課題です。これらのディスカッションの結果には、NAのベストプラクティスが含まれ、いくつかのサービスパンフレットやその他のツール、文献の基盤となっています。

スライド 20

これは、サーベイのIDTセクションの全項目です。最大2項目まで選択してください。

(ディスカッションのための一時停止)

スライド 21

念のため、メンバー、地域、ゾーンからの回答は2026年4月1日まで収集されます。サーベイは na.org/survey または NA Meeting Searchアプリでアクセスできます。

スライド 22

このPowerPointが、この資料のディスカッションに役立ったことを願っています。残りのCARに焦点を当てた5つのPowerPointがあることにご注意ください。これらの資料、CAR自体、およびオンラインCARサーベイは na.org/conference で利用可能です。

CARやその他の問題に関するご質問やご意見は、worldboard@na.org までお寄せください。